

## 事業所職員向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

公表：平成30年10月9日

事業所名： 愛の木放課後等デイサービス

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	80%	20%		・個室がいくつも用意できない分、個人の空間が必要な際には、間仕切りや一人用の机等を使用し対応している。
	2	職員の配置数は適切であるか	80%	20%		・今後も継続していく。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	80%	20%		・賃貸で改修工事が出来ない箇所があるが、必要な箇所は前向きに検討をしている。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%			年度はじめに目標を設定し、年度末にはどのくらい実践できたか、振り返りを全職員で行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%			・1回/年で行い、保護者の方の気持ちや要望を確認するようにしている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	60%	40%		・結果は紙媒体で行い、期間を決めて掲示も行っている。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	80%	20%		・第三者委員の方にも評価表をみて頂き、意見をもらい改善に努めている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			・研修の案内を職員に紹介し、希望の研修やこちらから進めた研修には参加できるように勤務の調整を行っている。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			・6ヶ月に一度職員による支援会議と評価を行い、その結果を踏まえ個別支援計画の作成にあたってある。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	80%	20%		・今後も継続していく。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%			・今後も継続していく。

適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			・今後も継続していく。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%			・休日や長期休暇中は社会参加活動を積極的に取り入れたり、通常できない軽運動を行う日として取り組んでいる。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			・今後も継続していく。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			・今後も継続していく。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	80%	20%		・今後も継続していく。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			・今後も継続していく。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			・今後も継続していく。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	100%			・今後も継続していく。
関係機関	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%			・今後も継続していく。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%			・今後も継続していく。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				・該当なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%			・今後も継続していく。

や 保 護 者 と の 連 携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	100%			・今後も継続していく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	80%	20%		・研修の機会は少ないが、日頃から情報の共有を図り、連携はとれている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	80%	20%		・時間的な問題や人数の問題点はあるが、多く機会が持てる様に検討をしている。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	80%	20%		・今後も継続していく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			・今後も継続していく。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	100%			・今後も継続していく。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			・今後も継続していく。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			・今後も継続していく。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	100%			・今後も継続していく。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			・今後も継続していく。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	80%	20%		・長期休暇時のスケジュールやお知らせ等がある時は発信しているが、定期的な会報誌は発行出来ていない。
	35	個人情報に十分注意しているか	100%			・今後も継続していく。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%			・今後も継続していく。

	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		100%		・こちらから地域活動に参加する機会はあるが招待する機会はまだ作れていない。今後検討していく。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		100%		・今後も継続していく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		100%		・今後も継続していく。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		100%		・今後も継続していく。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか				・該当なし。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		100%		・今後も継続していく。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		100%		・今後も継続していく。